学 校 だ よ り

12月号
令和６年１１月２９日
横浜市立岸谷小学校
校　長　　本庄　則子

希望【きぼう】　幸福【しあわせ】　優愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya

地域の力と共に

校長　本庄　則子

今年は、11 月下旬というのに、コートがなくても過ごせるあたたかい日があります。関東の紅葉の見頃も少し遅くなっているようです。

岸谷小学校の年間計画では、夏休み前に 4～6 年生が宿泊体験学習へ、10 月の運動会後に各学年の遠足や見学が計画されており、11 月は各学年で様々な取組が行われました。特に６年生は、総合的な学習の時間で様々な活動をしています。まず、５年生と協力して「岸谷小まつり」を開催。全校の子どもたちが楽しめるようなブースを運営し、立案・具体的な計画・活動・反省のサイクルを経験しました。子どもたちなりに相手意識をもって準備をしたり考えたりする姿は、中学生への階段を上りはじめていることを感じます。当日は、お世話になってきた地域の方にも参観していただきました。次に「生麦 de 事件 DA！」への出演と商品開発の企画。商店街との連携がなければできない学校外での活動です。商店街にできたリングでの発表は、６年生各々の個性を伸び伸びと発揮した舞台となりました。また、「パン」「さつまいもチップス」「和菓子」を商品開発し、販売もしていただいています。横浜市の広報などに紹介されることになっており、地域活性化の一翼を担いたいという子どもたちの意欲も感じられました。

地域の力は、地域防災拠点の参集訓練でも実感しました。災害が起こったときに防災拠点をどのように開設するかの訓練です。各地区の担当する役割がしっかり決まっているため、大変スムーズに進み、新しい試みとして、ペットと共に避難をする訓練も行われていました。防災の学習をしている４年生が親子で参加をしたり、今年はじめて教員になった職員が参加したりで、地域防災を考える貴重な機会となりました。

子どもたちが地域に出て学んだり、地域の方に学校にいらしていただいてお話を聞いたりする機会は、これからも大切にしたいと考えています。地域の力を感じ、地域の力に感謝し、そして地域の力になれる人を育てていくことは、岸谷小の目標「きぼう・しあわせ・やさしさ」につながります。今後とも、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいいたします。

１年　野毛山動物園遠足

野毛山動物園遠足へ行きました。少人数のグループを作り、事前に話し合って決めたルートを回り、動物クイズやスタンプラリーなど、協力して活動していました。待ちに待ったお弁当タイムでは、ニコニコ笑顔で頬張っていました。食べ終わった後は、原っぱで元気よく遊んだりはっぱを拾ったりして自然とのかかわりを楽しみました。電車内でもマナーに気を付けて過ごしました。

２年　品川水族館遠足

しながわ水族館遠足に行ってきました。天候が不安でしたが、無事予定通り水族館を見学することができました。水族館ではグループに分かれてたくさんの海の生き物を見ることができました。イルカショーでは、イルカの大ジャンプに子どもたちも歓声をあげていました。また、遠足を通して、公共施設の使い方についても学ぶことができました。子どもたちにとって、学びの多い遠足となりました。